

国立映画アーカイブ相模原分館(旧東京国立近代美術館フィルムセンター相模原分館)では「さがみ風っ子文化祭」の一環として、親子向けの映画鑑賞会と施設見学を行います。

さがみ風っ子「親子映画鑑賞会」では、国立映画アーカイブが所蔵する映画作品から子どもと一緒に大人も楽しめる作品をピックアップして上映します。また、普段目にする機会のない映画フィルムの収蔵施設の見学会を行います。

開催日：2018年10月27日(土)

会場：国立映画アーカイブ相模原分館 (中央区高根3-1-4)

※車でのご来場はご遠慮ください。

※自転車の駐輪場をご用意しています

料金：入場無料

定員：各回200名、先着順(施設見学は映画を鑑賞された方を対象に各回20名、施設見学の応募者が多数の場合は抽選)

主催：国立映画アーカイブ

共催：相模原市教育委員会

上映と施設見学：

【1回目】

10:30 開映(開場10:00、定員200名、先着順)

『モスラ』(1961年、本多猪四郎監督、101分・35mm・カラー)

南海の島から連れ去られた小美人たちを救うべく、守護神モスラが卵からかえり、日本に上陸する。

12:30 施設見学(約20分、定員20名、映画鑑賞者を対象、応募者多数の場合は抽選)

【2回目】

14:00 開映(開場13:30、定員200名、先着順)

『ごめん』(2002年、富樫 森監督、103分・35mm・カラー)

関西を舞台にした子どもの物語を映画化。性に目覚めた小学6年生の男の子が中学2年生の女の子に恋をし、アプローチをかける中で自身も変容していく姿が、生き生きととらえられる。

16:00 施設見学(約20分、定員20名、映画鑑賞者を対象、応募者多数の場合は抽選)

(お問合せ)

国立映画アーカイブ 事業担当 (東京・京橋)

TEL: 03-3561-0823 (月~金曜日 10:00~18:30)